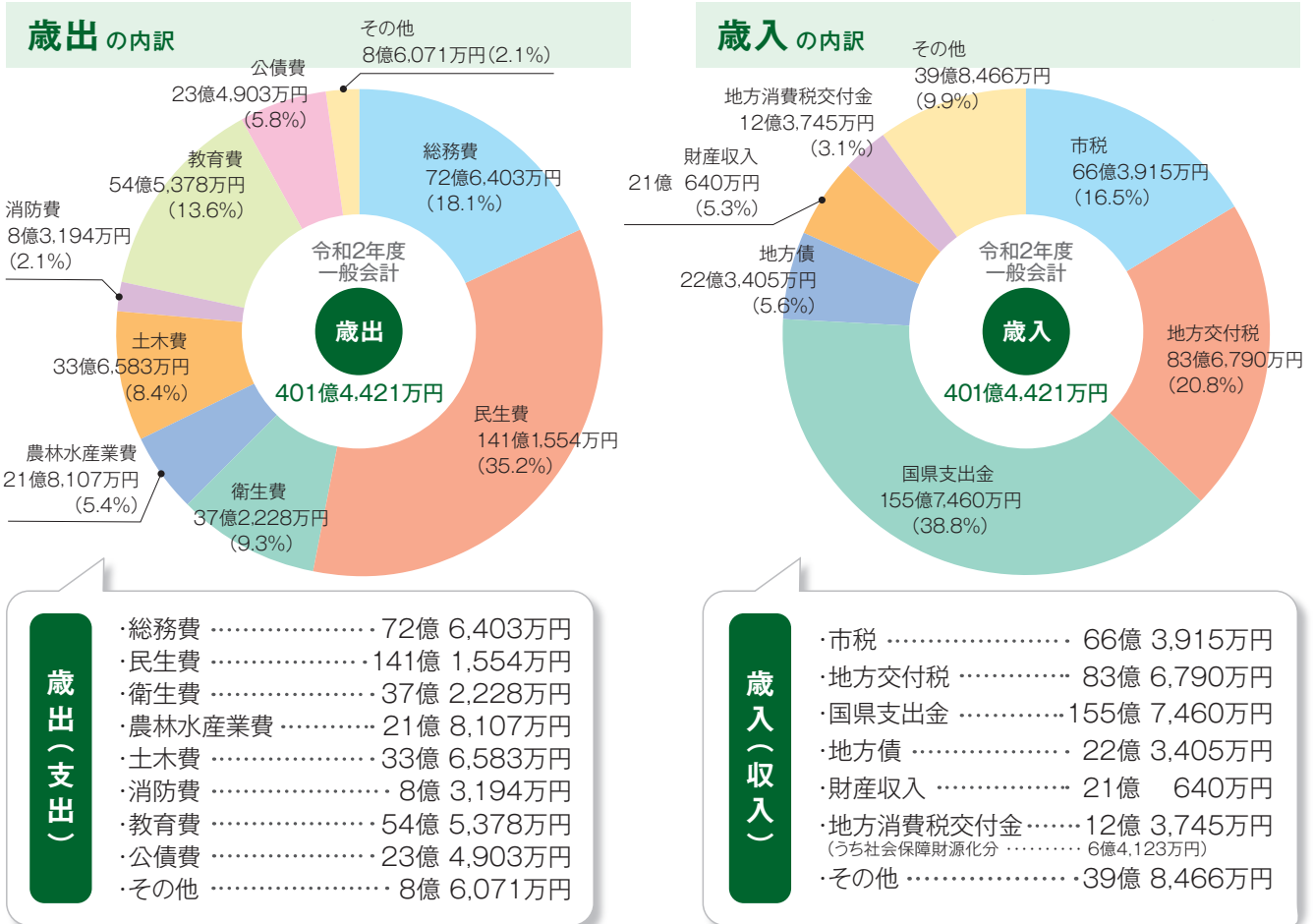


# 令和2年度 一般会計 当初予算額 401億4,421万円 (対前年度比6.2%増、23億4,885万円増)

名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業やスポーツコンベンション施設整備事業の実施などにより、前年度と比べて約23億5千万円増額となりました。



※地方消費税交付金のうち社会保障財源化分の6億4,123万円については、民生費へ充当しています。

## 当初予算に計上された主な事業

### 名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業

予算額 **16億 96万円**

「名護・やんばる」の観光振興および地域資源の保全・継承に寄与することを目的として、地域の自然・文化の情報収集・保管・発信の機能を備えた総合的なガイダンス拠点となる施設を整備する(令和2年度は建築工事などを実施する)。

### スポーツコンベンション施設整備事業

予算額 **6億 5,167万円**

スポーツコンベンションの拠点施設として、サッカー・ラグビー場を整備する。

### 新設廃棄物処理施設整備事業

予算額 **4億 9,483万円**

一般廃棄物処理施設の老朽化や埋立残容量の減少などが進むなかで、循環型社会の形成を見据えた新たな廃棄物処理施設の整備を図る。

### 幼保助成事業(保育所分)

予算額 **4億 4,141万円**

子育て世帯の経済的負担軽減のため保育施設などに入所する児童の保育料などについて補助する。

### 名護市立幼保連携型認定こども園整備事業

予算額 **2億 9,422万円**

瀬嵩保育所と久志幼稚園を統合し就学前の子どもに対する一体的な教育・保育を実施するための市立幼保連携型認定こども園を整備する。



## 歳出予算を別の視点でみると…

### 義務的経費

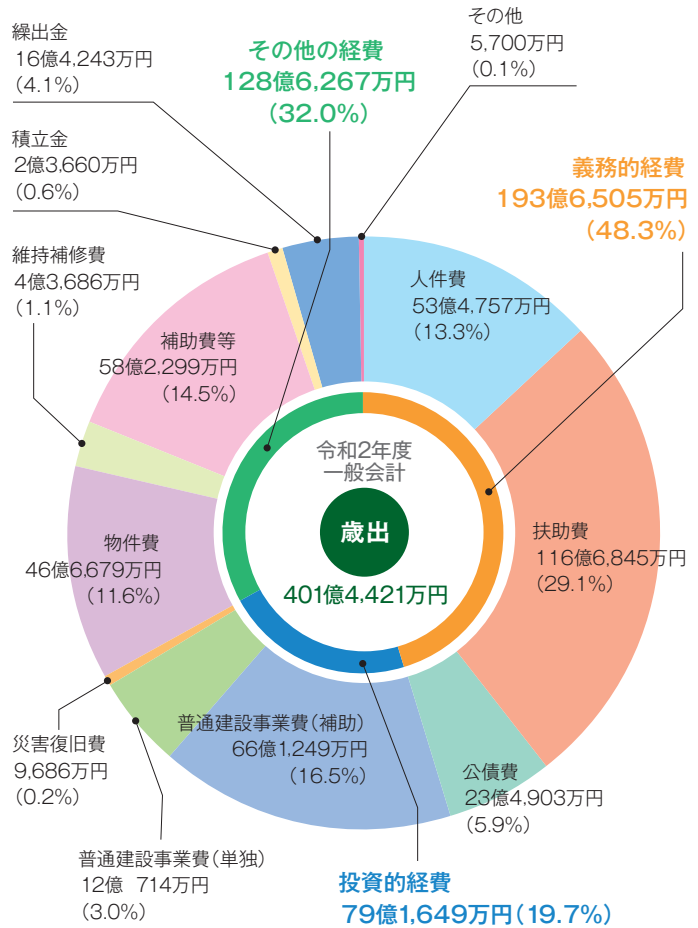
- ・人件費……………53億4,757万円
- ・扶助費……………116億6,845万円
- ・公債費……………23億4,903万円

### 投資的経費

- ・普通建設事業費  
補助事業費……………66億1,249万円  
単独事業費……………12億714万円
- ・災害復旧費……………9,686万円

### その他の経費

- ・物件費……………46億6,679万円
- ・維持補修費……………4億3,686万円
- ・補助費等……………58億2,299万円
- ・積立金……………2億3,660万円
- ・繰出金……………16億4,243万円
- ・その他……………5,700万円



## 名護市の予算を1カ月の家計にたとえると…

※予算額100億円=家計10万円

### 収入

基本給(市税)	66.392円
諸手当(財産収入、使用料、手数料など)	32.281円
親からの助成 (国県支出金)	258.640円
(地方交付税)	
(交付金、譲与税など)	
貯金の取り崩し(繰入金)	21.789円
銀行からの借入(地方債)	22.340円

月計 **401,442円**



### 支出

食費(人件費)	53.476円
医療費など(扶助費)	116.684円
家のローン返済(公債費)	23.490円
家の増改築など(投資的経費)	79.165円
光熱水費(物件費)	46.668円
住宅や家電の修理費(維持補修費)	4.369円
学費、各種会費など(補助費など)	58.230円
子どもへの仕送り(繰出金)	16.424円
その他	2.936円

月計 **401,442円**



### 特別会計 予算

国民健康保険特別会計	75億659万円
介護保険特別会計	45億6,233万円
後期高齢者医療特別会計	5億3,124万円
第三地区土地区画整理事業特別会計	1億3,530万円

### 水道事業 会計予算

	収入	支出
収益的収支	19億4,727万円	18億3,158万円
資本的収支	2億7,145万円	7億7,066万円

### 下水道事業 会計予算

	収入	支出
収益的収支	12億1,000万円	11億9,161万円
資本的収支	7億836万円	9億6,473万円